

小学校  
家庭科  
図画工作科

# 開隆堂の目指すもの

## 「知・徳・体」を育み、 未来を担う

開隆堂が発行する小学校の教科書は「家庭科」「図画工作科」の2教科です。いずれも社会と普遍的なかかわりをもつ教科と言えます。

たとえば「家庭科」。ただ、衣食住の技能を習得することだけが、家庭科の目指す力ではありません。また、「図画工作科」は、たんに、上手に描く、きれいに仕上げるということだけを目標しているわけではありません。人と人が理解し合いながら充実した社会を築いていくために必要なこと。それは、自分にとって大切なものとは何かを考え、それを守り伝えていくという思いやりの心、生活のあらゆる場面で自ら考え、自ら解決する力、習得した技能や知識を基礎として応用・発展できるような思考力。これらの「カギ」人間力を、実践を通して学ぶことが開隆堂の「家庭科」「図画工作科」なのです。

開隆堂は教科書の発行を通じて、このような「知・徳・体」を備えた子どもたちを育て、それによって社会に貢献したいと考えています。

社会との関係や、わたしたちの未来を語るときに、そのもととなるのは、一人ひとりの実際的で地道な努力です。生涯を通して問題意識をもち、弛まぬ努力をし続けるために、全ての基礎となる学校教育の重要性はますます高まっています。

開隆堂は、このような力と心を培いバランスよく成長していけるように教科書を編集しています。

心から、明るい未来を予感できるような子どもたちを育てたい。

開隆堂はこの願いと、今まさに未来を創造している大人たち、そしてこれから未来を担っていく子どもたちとともに、教育に携わっていきます。

開隆堂

# コミュニケーションの力を育てる 教科書編集を目指しています。

実習や調べ学習等の活動を通して、  
コミュニケーション能力を培う**家庭科**です。

実践や体験を繰り返し積み上げる中で、グループやクラスの間と互いの意見や考えを尊重し合い、協力し合って、相互理解を深められる教科書づくりに取り組んでいます。



調べたことをポスターや壁新聞などにまとめて、クラスで伝え合います。

## 感じたこと・考えたことを伝え合って



みんなの作品を飾って、感じたことを伝え合います。

心を開いて表現することは、自らと対峙し、興味や関心、見方や考え方など、創造性や個性を培っていく原点です。多様な造形表現活動を通じたかかわり合いを大切に、相互理解の場を取り入れた教科書編集を心がけています。

心を開いて友だちと協力し合います。  
相互理解を大切に**する** **図画工作**です。

自分だけでは気づけなかった  
こともたくさんあるね。



考えたこと・気づいたことを、グループの仲間と話し合いながら、自分の思考を深めていきます。



調理実習のグループ活動で、分担したり確認したりしながら協力し合っている喜びを共有していきます。

## 友だちの考えも取り入れて

## グループで力を合わせて



「ひみつの隠れ家だよ。」「中はどうなっているの？」  
コミュニケーションが広がります。



デジタルカメラを使って、黒板にお話をかいたり消したりしながらアニメーションをつくります。

伝統を大切にし、地域に目を向ける

教科書編集をを目指しています。

日本の伝統的な食生活を大切にし、「食育」を**家庭科**から発信します。

気候や風土の中から受け継がれてきた生活の中の文化は、地域の人びとや特産物と大きく深くかかわっています。人間の健康・発達の源となる食生活を、健全に営めるよう、教科の特質を生かした「食育」に取り組む家庭科です。



「今日はわたしがお茶をいれるね。」  
学校で学んだ「お茶のいれ方」、さっそく家庭で実践します。

## 家族とかかわって



「学校でかいたの。おばあちゃん、見てね。」  
身近なところから社会へのかかわりを育みます。

伝統を大切にし、社会とかかわり、**地域**の力を生かす**図画工作**です。

日本の伝統文化や暮らしの中の造形作品を鑑賞するとともに、児童が自分たちの住む地域に目を向け、身近な地域の中から実態に応じて活動できるように配慮した、地域の教育力を生かす図画工作です。



地域で生産する野菜やいも、果物。「どんな料理に使うか？」地域の人から由来や使い方などを学び、ときにはいっしょに収穫して郷土料理にもチャレンジします。

使う材料や盛りつけ、配膳なども考えます。



「ご飯とみそ汁」は、日本の伝統的な日常の食事。調理実習をし、こんだてに生かして、「和食」の文化も伝えていきます。

## 地域の教育力を生かして 伝統を大切にして

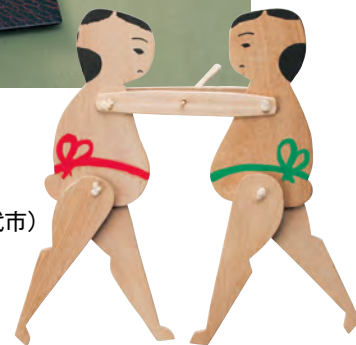


ねぶた祭り（青森県弘前市）  
みんなで一緒にあかりをつくって、地域のお祭りに参加しました。



和菓子

板相撲（熊本県八代市）



伝統の形や色といった造形要素に触れることを通してイメージを豊かにします。

# 環境問題への意識を高める

## 教科書編集を目指しています。

人・物・自然の共生を考え、環境に配慮した消費者を育てる**家庭科**です。

身近な環境から影響を受けたり影響を与えたりしながら、わたしたちは生活しています。環境への負荷を少なくし、「持続可能な社会」を目指して、「エコ生活・消費生活」を工夫する力を育みます。



限りあるエネルギーを大切に使うために、夏は涼しく、冬は暖かく過ごす工夫として、自然の力を利用します。

## 自然の力を活用して



自然の材料は地球からの贈り物です。造形活動を通して環境問題への関心を誘います。

自然に親しみ、材料とかわり、豊かな発想と感性を育む**図画工作**です。

児童がさまざまな材料体験を深めると同時に、自然を大切にし、環境の保全に寄与するような内容の設定を心がけています。材料を工夫したり、表し方を思いついたりする力を確実に培います。

予算やどこで買うか  
なども考えます。



「必要な物は?」「どれにしようかな?」  
買い物を通して、環境への影響も考えて、お金や物をじょうずに使えるようにします。



使い終わった身の回りの物を再資源としている地域の人から、物の生かし方などを学んで、環境に配慮した生活を実践していきます。

## かしこい消費者として

## 環境に配慮して



また  
使えるね。



材料を無駄なく使う、余った材料は次に使うために整理して片づける。材料を大切にすることも図画工作の学びのひとつです。



空き箱や空き容器などを使って動物をつくりました。捨てられるものがアイデア次第ですてきな作品に生まれ変わります。

# みんなにやさしい教科書づくりを目指して

## ■色の区別は人によって違います

色の感じ方は人によって異なります。その割合を学校に当てはめて考えると、一学級につき平均して一、二人の割合で色弱の児童がいると推定されます。多様な色覚をもつさまざまな人に配慮して、全ての人に情報が正確に伝わるように配慮されたデザインをカラーユニバーサルデザインと言います。全ての児童に教科書の内容がきちんと伝わる紙面づくりのためには、特別なノウハウが必要となりますが、開隆堂では、現在、特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構の監修を得て、すべての子どもたちにやさしい教科書づくりに取り組んでいます。

色の組み合わせを識別しやすいものにして、色だけに頼らなくても内容が理解できるような工夫したりして、支障なく学習できる教科書を目指しています。

## ■拡大教科書の発行

また、現在発行中の小学校教科書においては、弱視の子どもたちに配慮した拡大教科書を発行しておりますが、次期教科書改訂においても拡大教科書の発行は継続して参ります。



カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）発行の認証マークを取得予定です。このマークは、使用されている配色について、できるだけ多くの人に情報が伝わる配色であるかをCUDOがモニター検証し、「情報の伝わりやすさ」「使いやすさ」について機構の基準に合致する場合に使用が許諾されるものです。カラーユニバーサルデザインに配慮されたデザインであると正式に認証されたことを示すものです。

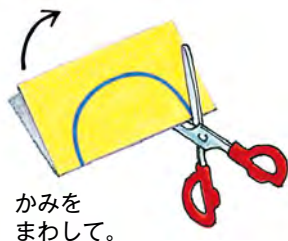
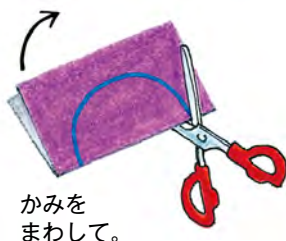
## カラーユニバーサルデザイン 認証マーク取得の取り組み

左の四つの図はカラーユニバーサルデザインの例。右側が図画工作、左側が家庭科の例。それぞれ上段の図にカラーユニバーサルデザインの考え方を反映させたものが下段の図です。上段の図に比べて、下段の図のほうが明度の違いなどにより、色弱の人にも内容が判別しやすくなっています。

### 家庭科の取り組みの例



### 図画工作の取り組みの例



開隆堂出版株式会社

<http://www.kairyudo.co.jp>

本社 〒113-8608  
北海道支社 〒060-0061  
東北支社 〒983-0043  
名古屋支社 〒464-0802  
大阪支社 〒550-0013  
九州支社 〒810-0075

東京都文京区向丘 1-13-1  
札幌市中央区南一条西 6-11 札幌北辰ビル 8F  
仙台市宮城野区萩野町 1-11-1 萩野町Mビル 2F  
名古屋千種区星が丘元町 14-4 星ヶ丘プラザビル 6F  
大阪市西区新町 2-10-16  
福岡市中央区港 2-1-5 FYCビル3階

TEL.03-5684-6111 [代表]  
TEL.011-231-0403  
TEL.022-782-8511  
TEL.052-789-1741  
TEL.06-6531-5782  
TEL.092-733-0174